（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリ児童デイサービス川崎下新城			
○保護者評価実施期間	2024年　12月　8日	～	2025年　1月　15日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	36	（回答者数）	35
○従業者評価実施期間	2024年　12月　10日	～	2024年年　12月　31日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	15	（回答者数）	15
○事業者向け自己評価表作成日	2025年　1月　16日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	季節イベントを（節分・おひなさま・七夕・夏祭り・ハロウィン・クリスマス等）工作や壁飾り、レクに取り入れることで子供たちが季節を感じてもらえるように工夫しています。	「児童が安全に楽しく季節を感じれるレク」を目標にして、チームで企画して準備しています。	児童の要望を組み込んだり、準備前にプレゼンして投票形式 でイベントの項目を決めるなど児童参加型の企画を増やして いきたいと考えています。
2	施設から徒歩2分の距離に公園があるので、平日の天気が良く時間の取れる日は公園で元気に遊ぶことが出来ること。	他の利用者の迷惑にならないように、遊具は順番に遊ぶこと、鬼ごっこする際は遊具のない広場で遊ぶこと、集合時間を守ることを約束して実施しています。	公園で遊ぶ時間が短いという声もあるので、公園で遊ぶ日のカリキュラムの見直しを行います。
3	児童たちの揉め事が少なく全員が仲が良いこと。	挑戦できたことや、少しの時間でも取り組めたことを褒めることで自己肯定感を高め、アプリの活動の中で色々なことへの挑戦意欲をもってもらうことに注力し、児童が居心地よく安心して挑戦できる空間づくりを目指しています。	今後も児童や保護者さまの為にできることを考えて療育に取り組んで参ります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	様々な年代のご利用者様が一緒に活動するため、それぞれの年代に絞った特別なプログラムを行うことが難しい	小学生低学年でも参加できるレクや工作のレベルに基準を 共通にしてしまうと中高生では物足りなさを感じてしまう 活動もある。	中高生向けの別のプログラムを用意したり、小学生・中高生 別に活動を分けて行う日を設ける。
2	地域交流の機会が少ないこと。	ハロウィンパーティーで仮装して近隣のお店にご協力いただいき、お菓子をもらいにいくレクは例年行えていますがそれ以外の交流が少ない。	地域のゴミ拾い、近隣のお店での買い物等を通じて地域の方々との交流の機会を増やしていく。
3	火災・地震を想定した避難訓練を行っているが、災害時に実際に避難する退避場所まで行えていない。	階段下まで安全に避難することを重視して、実施していた	火災・地震が起きた際に、避難場所まで歩く訓練を企画して行い、活動の報告もさせていただきます。